



さらなる飛躍を目指して！

開学 50 周年式典を開催
新 3 号館「開学 50 周年記念館」建設着工



ゼミ紹介
新規開講 岩倉ゼミナール!!



税理士資格試験
日商簿記 1 級同時合格

祝 横浜商科大学高等学校創立75周年 記念祝賀会 横浜商科大学開学50周年

開学50周年式典を開催

2016年10月17日（日）、横浜ベイシエラトンホテルにて



当日は古田勝久日
本私立大学協会常務
理事、相良憲明日本
高等教育評価機構副
理事長、鈴木寛文部
科学省大臣補佐官、
征矢雅和鶴見区長、
また海外提携校から
の来賓を含む六〇〇
名以上の参加者を招
待して、盛大な祝賀
会となりました。

一〇月一七日に横浜
ベイシエラトンホテル
にて、開学五〇周年
記念式典が開催され
ました。これは横浜
商科大学高等学校の
創立七五周年記念式
典との共同で開催さ
れました。



本学は一九六六年に
短期大学として開学
「安んじて事を託さる
る人となれ」を建学
の精神とし、二万人
以上の卒業生を輩出
してきました。単科
大学である本学にと
っても私学をとりま
く環境は厳しい状況
にあります。平成
三〇年を目標にした
大学運営が必要であ
り、新たな戦略を展
開していく旨、大村
達彌理事長からの話
がありました。



さらなる飛躍を目指して！

新3号館 「開学50周年記念館」建設着工

二〇一七年二月三日、「開学五〇周年記
念館（通称、「新3号館」）」の起工式として、
理事長をはじめ、本学関係者、設計監理者、
施工業者が出席して地鎮祭が行われました。
同窓会や育友会、企業、本学教職員をはじめ
め、多くの方々のご支援を受け、鉄筋コン
クリート造・地上3階建の「開学五〇周年
記念館」が次年度末に誕生します。
教室、カフェ、スタジオ、学生ラウンジ
などから成る建物で、屋上はフットサル場
となっています。



マーケティングのゼミとして、今年度より始まった専門ゼミナールです。現在、一八名です。

楽しく学ぶをモットーに、マーケティングのテキストの輪読や「ベースボールビジネスアワード」への応募、大学祭への出店など、さまざまな活動を行いました。

とても仲が良く、毎回ディスカッションの時間を設けていますが、時には話が脱線しつつも、わきあいあいとした雰囲気の中、活発な議論が繰り広げられています。

一泊二日の夏合宿ではグリコピア・イーストの工場見学の後、長瀬に移動し、夜は工場見学の振り返りのディスカッション、翌日はうどん作りを体験し、自分たちで作ったうどんをお昼に食べました。



ゼミ紹介 新規開講！岩倉ゼミナール！！

マーケティングのゼミとして、今年度より始まった専門ゼミナールです。

二〇一七年一月から、公益社団法人アニマル・ドネーションとのコラボレーションで、「犬や猫を飼おうと思ったときに、保護犬猫を飼うということがスタンダードな世の中になること」を目的としたプロジェクト、その名もHOGO animal future projectが始動しました。

現在は、「保護犬猫を引き取った方のマインドを調査するアンケート調査」を実施するため、日本の保護犬猫の現状や問題点などについて、学んでいます。



三月二日・三日に行われた春合宿では、一日目にこのプロジェクトのディスカッションを行った後、合羽橋で食品サンプル作り体験をし、二日目は千葉県にある石井食品の工場見学をしました。

【お悔やみ】

吉田朋樹先生安らかに



かねてより病氣療養中の吉田朋樹准教授（当時五一歳）が、一〇月一五日に永眠されました。

吉田朋樹先生は一九九六年四月より本学に奉職され、商品学や商学の分野で教育や研究に貢献されました。心よりお悔やみ申し上げます。





二〇一六年三月一九日、
本学つるみキャンパスに
おいて「平成二七年度第
四六回学位記授与式」が
行われました。

学事報告後、学位記が
代表者に授与されました。
続いて小林雅人学長の式辞、
大村達彌理事長の祝辞、
学長賞の授与が行われ、
商学部商学科八五名、
同貿易・観光学科四七名、
同経営情報学科七〇名、
の合計二〇二名が本学を
巣立ち、社会人としての
一歩を踏み出しました。

同式典では、同年度における学科別の学業
成績最優秀者に学術賞、顕著なスポーツ活動
をした者にスポーツ賞ならびに特別賞が授与
されました。

なお、表彰者は下記の通りです。

学術賞

商学科 石井 僚一

貿易・観光学科 郭 暁偉

経営情報学科 光井 翔

特別賞

貿易・観光学科 トウルスペコフ・
カリムジャン

また、同年九月一七日には「平成二八年度
秋季学位記授与式」が行われ、

商学部商学科四名、

同貿易・観光学科一名、

同経営情報学科二名、

の合計七名が、卒業しました。

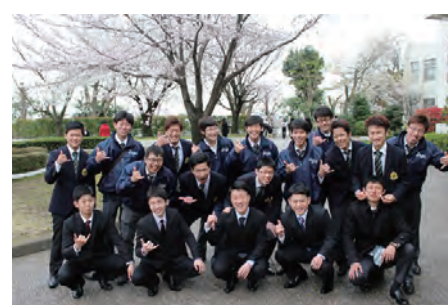


平成27年度 第46回学位記授与式

商大生たちの旅立ち・・・

出会い・・・

平成28年度 入学式



四月二日、「平成二八年度入学式」が
執り行われ、三〇七名の新一年生及び編
入学生二〇名が新たに横浜商科大学の
仲間になりました。

当日はキャンパス内のソメイヨシノが
在学生の先輩たちと新入生を出迎えてい
ました。部活やサークル活動が活発化し
ている商大。式終了後には、部活動勧誘
の先輩たちに囲まれていました。



入学式前日には新入生オリエンテー
ションが行われました。履修ガイダン
スや大学での過ごし方といった座学だ
けではなく、ランチ会やキャンパスツ
アーも行なわれ、社会人基礎力プロ
ラム「社会力基礎演習」の担当教員、
英語教育センターの教員、先輩学生で
あるチューデントアシスタントと楽
しい時間を過ごしました。

入学式では新入生オリエンテーショ
ンで仲良くなった新入生同士で談笑す
る姿が見られました。

【地域貢献協働事業・

2016 年度採択授業一体型プロジェクトの成果発表会】

二〇一六年度地域貢献協働事業に採択された授業一体型プロジェクト「神奈川・横浜を中心とする首都圏における魅力ある着地型観光周遊プログラム作り」の成果発表会が、二月一〇日に近畿日本ツーリストの担当者三名を迎えて、本学にて開催されました。

穴戸ゼミの学生が一年かけて「川崎」、「桜木町・中華街」、「上野・浅草・押上」、「みなとみらい」、「鎌倉」の五つエリアにてフィールドワークを行い、研修旅行商品としての企画案を作成するという、観光ビジネスの実践的学習です。今後は企画ツアーの販売を行います。学生達のさらなる活躍が期待されます。

【インターンシップから企画が実現！・
学生企画の旅行商品化実現】

二〇一六年夏のインターンシップにおいて、本学学生の企画が商品化しました！チラシ冒頭に「横浜商科大学インターンシップ生との共同企画！」と掲載された、「女性の好きがまつてる那須日帰りツアー」です。

インターンシップは、大学生が「社会」を経験できる貴重な機会。短期間の体験ですが、将来を見つめ直す契機となった学生が大勢います。なかでも関わったプロジェクトの企画が形になるのは意義深いことです。

インターンシップは、学校主催、企業主催など様々なタイプがあり、未来へ踏み出す力に必ずなるはずです。

まずはキャリアセンターを訪問してみましよう！



「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」(観光分野)に採択されました！



平成二八年度文部科学省「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」(観光分野)を受託し、「地域インバウンド対応のための観光ビジネスフロントティア人材育成事業」に取り組んできました。

eラーニング講座の開講や無料社会人講座「地域インバウンド対応のための観光ビジネス人材育成講座」(函館、札幌、横浜、大磯)の開催、初学者向け観光ビジネスガイドブック『観光ビジネスのフロントティア』の発行など、多くの成果を出しました。

二月一六日(木)には、事業成果の報告とパネルディスカッション「インバウンド観光を支える地域人材の育成」が横浜ロイヤルパークホテルにて開催され、多くの方にご来場いただきました。

【今季、初勝利！ハンドボール部】

五月七日、本学体育館にて関東学生ハンドボール連盟二〇一六春季リーグ戦が開催されました。

本学男子ハンドボール部は東京工科大学との対戦で終始リードする展開でした。後半はさらに点差を広げ、五五対三六のスコアで勝利し、今季初勝利を挙げる事ができました。

【穴戸ゼミがYOUテレビ取材を受ける！】

観光マネジメント学科穴戸ゼミでは、昨年鶴見区の活動を行いました。

それらの活動について、先日、テレビによる五月二日から八日まで、「地域情報番組！」で、取材の様子が放送されました。

穴戸教授やゼミ生へのインタビュー、昨一月に行われた「旧東海道ウォーキングイベント」で作成したワックングッズの紹介がされました。



【「鶴見課題チャレンジ」最終発表会を開催】



横浜商科大学では「社会力基礎演習Ⅳ」において、横浜市鶴見区の企業八社にご協力いただき、企業が抱える課題解決に学生が取り組む学習として、「鶴見課題チャレンジ」を実施してきました。これは「鶴見まちづくり政策コンペ」のビジネス課題版PBL（Problem Based Learning）となります。

今回は神奈川県産業界労働局産業振興の起業家創出促進事業のご支援と、監査法人トーマツの公認会計士のご協力により、九クラス七〇チームに分かれ、ビジネス課題の解決に向けた調査と、クラス内で課題解決案の発表を行いました。



一月二二日（土）には神奈川県、横浜市鶴見区、区内企業、ZOO法人から審査員を招聘して各クラス選抜グループによる最終プレゼンテーションが行なわれました。

結果として、日本郵政株式会社鶴見郵便局の課題「区政九〇周年のタイムカプセルのイベント」について、小宮山哲也さん、伊東佑太さん、尾崎彪さんのグループが提案した「愛のタイムカプセル」が最優秀賞に選ばれ、小林学長より表彰されました。

【祝合格！ 税理士資格試験、日商簿記1級試験】



本学学生の岡野天海さん、青木優勇助さん、野島智さんが平成二八年度税理士資格試験・日商簿記検定一級試験等に合格しました。

岡野さんは昨年日商簿記検定一級に合格し二年連続、野島さんは今年秘書技能検定（二級）も合格、青木さんは二試験三種目の同時の合格という快挙でした。

● 税理士資格試験・簿記論合格者

岡野天海さん（商学科四年次 写真左から二人目）

青木優勇助さん（商学科三年次 写真左から四人目）

● 税理士資格試験・財務諸表論合格者

青木優勇助さん

● 日商簿記検定一級合格者

青木優勇助さん

野島智さん（商学科二年次 写真左から一人目）

【第49回飯山祭開催！】



二月二六日、二七日に開催された、第四九回飯山祭が無事終了しました。今年は、模擬店数も増え、イベントプログラムに目を通すだけではわからないほど、多くのゼミや団体の出展があり、賑わいました。

二六日にはホームカミングデーも開催され、さらに育友会主催の保護者向け就職セミナー、第四一回同窓会総会（懇親会）なども同時開催されました。二日目は、次年度ゼミについての一年生向け説明会も開催されました。



【第4回ホームカミングデー】



科大学の取り組みを披露しました。

また、恒例の懇親会は第四一回横浜商科大学同窓会懇親会との共催で実施し、前回より多くの卒業生にご参加いただきました。宮城、福島、新潟、群馬、関西、広島の同窓会各地方支部からの協力により、ご当地の銘酒、物産品も持ち寄られ、試飲試食コーナーも設けられるなど、盛り上がりました。来場された方々は恩師、旧友との懐かしい思い出を語られるとともに、各地の名産品に舌鼓を打っていました。



一月二六日、つるみキャンパスにて第四回目のホームカミングデー（ECCO）が三年ぶりに開催されました。今回は午前中から、経営情報学科吉田隆弘先生、高橋篤史先生および学生グループの実践授業としての「インターネットを利用した商品企画販売入門」、地域産業研究所所長である小林三三夫先生が取り組んでいる「エンジニアリングノート」終活について」という二つの講演会が開催され、卒業生、旧教職員などに最近の横浜商